

卒業までに必要な単位数（2016年度入学生適用）

1 文学部

1-1 英文学科（学位：学士（英文学））

科目大区分	必修・選択	科目内区分	科目名	単位数	単位数計
明治学院 共通科目 (明学科目)	必修	キリスト教基本科目	キリスト教の基礎AおよびB	4 単位	計 38単位
		初習語 (初習語研究)	英語以外の外国語(注1)	8 単位	
		コンピュータリテラシー(注2)		2 単位	
	選択			24 単位	
学 科 科 目	必修	※を付した科目[「[6] 学科学目」の項を参照のこと。]		28 単位	計 92単位
	選択必修	概論科目		4 単位	
	○を付した科目 [「[6] 学科学目」の項を参照のこと。]	★3年次に所属するコースの概論A・B2科目4単位は必修。概論科目を4単位よりも多く修得した場合、超過分の単位は学科学目の選択(1)コース以外科目の単位として扱われる。			
		Topics、3年次演習、4年次演習	★所属するコースで履修すること。	8 単位	
	選 択 (1)	★学科学目。所属コース科目12単位が必修(最低12単位修得すること)。		52 単位	
	選 択 (2)	★所定の文学部他学科の学科学目、および教職に関する科目(英語科教育研究1・2・3・4)を52単位のうち、16単位まで含めることができるが、17単位以上修得した場合は、17単位めからの単位は「卒業までに必要な単位」として扱われない。[「[6] 学科学目」の項を参照のこと。]			
合 計					130単位

(注1) 1言語を選択必修。〇〇語1A・Bと2A・Bの4科目4単位と、〇〇語研究1A・Bと2A・Bから2科目4単位の、計8単位を修得すること。英語以外の外国語を8単位よりも多く修得した場合、超過分の単位は明治学院共通科目の選択の単位として扱われる。

(注2) コンピュータリテラシー1(2単位)または、コンピュータリテラシー2(2単位)のうちから、1科目(2単位)を選択し、修得しなければならない。
ただし、コンピュータリテラシー研究1A(2単位)、コンピュータリテラシー研究1B(2単位)、コンピュータリテラシー研究2A(2単位)、コンピュータリテラシー研究2B(2単位)から2単位を修得することにより、必修の2単位に振り替えることもできる。

1-2 フランス文学科 (学位: 学士 (フランス文学))

部 門		単位群	卒業までに必要な単位		
明治学院 共通科目 (明学科目)	キリスト教基本科目	I	4単位	計36単位	
	外国語科目	フランス語	II		12単位(注1)
		英語	III		4単位(注2)
	コンピューターリテラシー	IV	2単位(注3)		
	自由選択	V	14単位(注4)		
明学科目・学科科目より選択		VI	18単位(注5)	計18単位	
学科科目	必修科目 ○を付した科目 ※〔7〕学科科目の(1)、(2)、(5)、 (6)の各項を見ること	VII	36単位	計74単位	
	選択必修科目 △: 4科目4単位 ◇: 8科目16単位 ※〔7〕学科科目の(2)~(4)を見ること	VIII	20単位		
	選択科目 (1) 学科科目 ※〔7〕学科科目の項参照。 (2) (1) 学科科目の他に所定の文学部他学科の学科科目、および教職に関する科目 (フランス語科教育研究1・2・3・4)を16単位のうち12単位まで含めることができる。 13単位目からはVIに数えられる。 ※〔8〕文学部他学科の学科科目と〔9〕教職に関する科目の項を参照のこと。	IX	16単位		
合 計			126単位		

- (注1) 単位群IIの明学科目のフランス語は、「フランス語1A・B」「フランス語2A・B」(1年次配当)、「フランス語研究1A・B」「フランス語研究2A・B」(2年次配当)が必修である。
- (注2) 単位群IIIの英語は、「英語コミュニケーション1A・B」「英語コミュニケーション2A・B」が必修である。なお、必修以外のフランス語、英語、その他の外国語の単位を修得した場合には、単位群Vまたは単位群VIの単位として扱われる。
- (注3) 単位群IVのコンピューターリテラシーは、コンピューターリテラシー1(2単位)または、コンピューターリテラシー2(2単位)のうちから、1科目(必修・2単位)を選択し、修得しなければならない。ただし、コンピューターリテラシー研究1A(2単位)、コンピューターリテラシー研究1B(2単位)、コンピューターリテラシー研究2A(2単位)、コンピューターリテラシー研究2B(2単位)から2単位を修得することにより、必修の2単位に振り替えることができる。
- (注4) 単位群Vの自由選択は、明学科目から修得すること。
- (注5) 単位群VIの単位は、明学科目・フランス文学科科目・文学部共通科目・文学部他学科の学科科目から自由に選択して履修できる。ただし、他学科科目については〔8〕の「文学部他学科の学科科目」の項で、「履修できない科目」に指定されているものを除く。

1-3 芸術学科 (学位: 学士 (芸術学))

部 門		卒業までに必要な単位数				
		《音楽学系列》	《映像芸術学系列》 《美術史学系列》 《芸術メディア系列》	《総合芸術学系列》		
明治学院共通科目	キリスト教基本科目	I	4単位(注1)			計26単位
	外国語科目	英語 4単位	II	12単位(注2)		
		初習語 8単位				
	情報処理科目	III	2単位(注3)			
	自由選択	IV	8単位(注4)			
明治学院共通科目 および 学科科目		V	24単位(注5)			計24単位
科目学科	必修科目 (選択必修科目を含む)	VI	38単位(注6)	36単位(注6)	24単位(注6)	計76単位
	選択科目	VII	38単位(注7)	40単位(注8)	52単位(注9)	
合 計						126単位

- (注1) Iのキリスト教基本科目は、「キリスト教の基礎A・B」(1年次配当)の2科目が必修である。
- (注2) 外国語科目は、英語4単位(英語コミュニケーション1A・1B・2A・2B)のほか、初習語としてフランス語、ドイツ語、中国語の3言語から1言語を選択し8単位を修得しなければならない。(内訳は明治学院共通科目C群科目から4単位とE群科目の「〇〇語研究1A・1B・2A・2B」から4単位)。
必修の英語(4単位)および選択必修のフランス語、ドイツ語、中国語(同一言語で8単位)以外の外国語を修得した場合は、IVの明治学院共通科目自由選択部門または、Vの明治学院共通科目および学科科目部門の単位に算入される。
なお、外国人留学生については、日本語4単位(日本語1A・1Bと日本語2A・2B)とフランス語、ドイツ語、中国語から1言語で8単位を修得すること。「英語コミュニケーション」については、スペイン語・ロシア語、韓国語と同様に選択科目として履修可能とする。
- (注3) コンピュータリテラシー1(2単位)または、コンピュータリテラシー2(2単位)のうちから、1科目(必修・2単位)を選択し、修得しなければならない。
ただし、コンピュータリテラシー研究1A(2単位)、コンピュータリテラシー研究1B(2単位)、コンピュータリテラシー研究2A(2単位)、コンピュータリテラシー研究2B(2単位)から2単位を修得することにより、必修の2単位に振り替えることができる。
- (注4) IVの自由選択8単位は、明治学院共通科目から修得すること。9単位以上の単位は、Vの単位として扱われる。
- (注5) Vは、明治学院共通科目、芸術学科科目(文学部共通科目を含む)、文学部他学科の学科科目から24単位修得すること。ただし、〔7〕文学部他学科の学科科目の項に記載の科目を除く。
- (注6) 必修科目、選択必修科目については、〔6〕学科科目の項を参照すること。
- (注7) 《音楽学系列》
VIIの学科科目(選択科目)は、38単位修得すること。39単位以上の単位は、Vの単位として扱われる。
VIIの学科科目(選択科目)中に、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて16単位まで含めることができる。ただし、〔7〕文学部他学科の学科科目の項に記載の科目を除く。なお、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて17単位以上修得した場合、17単位目からはVの単位として扱われる。
- (注8) 《映像芸術学系列・美術史学系列・芸術メディア系列》
VIIの学科科目(選択科目)は、40単位修得すること。41単位以上の単位は、Vの単位として扱われる。
VIIの学科科目(選択科目)中に、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて16単位まで含めることができる。ただし、〔7〕文学部他学科の学科科目の項に記載の科目を除く。なお、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて17単位以上修得した場合、17単位目からはVの単位として扱われる。
- (注9) 《総合芸術学系列》
VIIの学科科目(選択科目)は、52単位修得すること。53単位以上の単位は、Vの科目として扱われる。VIIの学科科目(選択科目)中に、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて16単位まで含めることができる。ただし、〔7〕文学部他学科の学科科目の項に記載の科目を除く。なお、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて17単位以上修得した場合、17単位目からはVの単位として扱われる。

2 経済学部

2-1 経済学科 (学位: 学士 (経済学))

科目区分		ポリシー・アナリシスコース	企業・制度デザインコース	グローバル・スタディーズコース
専門科目	入門専門科目 基礎専門科目 情報数理・統計科目 専門外国語科目 実習科目 演習・卒業論文科目	84単位以上 このうち、 ①経済理論・計量科目群 ②公共政策科目群 ③金融経済科目群 の中から40単位以上 その他の基礎専門科目群 (⑧群を除く)の中から 2単位以上	84単位以上 このうち、 ③金融経済科目群 ④市場・組織・制度の 経済分析科目群 ⑤現代の経済環境科目群 の中から40単位以上 その他の基礎専門科目群 (⑧群を除く)の中から 2単位以上	84単位以上 このうち、 ⑤現代の経済環境科目群 ⑥国際経済の理論と 実際科目群 ⑦経済社会と経済思想の 歴史科目群 の中から40単位以上 その他の基礎専門科目群 (⑧群を除く)の中から 2単位以上
		このうち、 ○ミクロ経済学入門(入 門) ○マクロ経済学入門(入 門) ○初級ミクロ経済学1・ 2(基礎①群) ○初級マクロ経済学1・ 2(基礎①群) の中から8単位 および ●入門計量経済学1・2(基 礎①群) ●ミクロ経済政策(基礎 ②群) ●マクロ経済政策(基礎 ②群) ●ゲーム理論1・2(基礎④ 群) の中から8単位 計16単位以上	このうち、 ☆ミクロ経済学入門(入 門) ☆マクロ経済学入門(入 門) ☆初級ミクロ経済学1・2(基 礎①群) ☆初級マクロ経済学1・2(基 礎①群) の中から8単位 および ★現代社会と経済B(入 門) ★入門計量経済学1・2(基 礎①群) ★ゲーム理論1・2(基礎④ 群) ★経済学史1・2(基礎① 群) の中から8単位 計16単位以上	このうち、 ◇ミクロ経済学入門(入 門) ◇マクロ経済学入門(入 門) ◇初級ミクロ経済学1・2(基 礎①群) ◇初級マクロ経済学1・2(基 礎①群) ◇経済学史1・2(1群) の中から8単位 および ◆現代社会と経済A・B(入 門) ◆入門経済史1・2(入門) ◆ゲーム理論1・2(基礎④ 群) ◆入門計量経済学1・2(基礎 ①群) ◆世界経済論1・2(基礎⑥ 群) の中から8単位 計16単位以上
明治学院 共通科目	C群初外教基本科目	4単位	4単位	4単位
	C群外国語基本科目	2言語で8単位 (C群 英語コミュニケーション1A・1B 英語コミュニケーション2A・2B の計4単位は必修)	2言語で8単位 (C群 英語コミュニケーション1A・1B 英語コミュニケーション2A・2B の計4単位は必修)	2言語で8単位 (C群 英語コミュニケーション1A・1B 英語コミュニケーション2A・2B の計4単位は必修)
	D群, E群, H群, I群	12単位	12単位	14単位 このうち E群 1. 「特別演習○○語」 3. 「○○語研究」 「○○語特別研究」 の中からC群で履修したの と同一言語で2単位(留学生 関連科目である「日本語研 究」は含まれない)
自由選 択科目	専門科目 外国語基本科目(C群) 明治学院共通科目 (D~I群) 隣接領域科目(他学科 科目) 教職関連科目	上記のほかに20単位	上記のほかに20単位	上記のほかに18単位
合 計		128単位	128単位	128単位

「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」は1年次の要求科目、「初級ミクロ経済学1・2」「初級マクロ経済学1・2」は2年次の要求科目であり、必ず履修しなければならない。ただし、その単位を修得できなくても、ポリシー・アナリシスコースの場合は○印の付された他の科目の、企業・制度デザインコースの場合は☆印の付された他の科目の、グローバル・スタディーズコースの場合は◇印の付された他の科目の単位を取得することで、卒業要件を満たすことができ

る。

1. ポリシー・アナリシスコースに所属する学生の卒業要件

- 1) 専門科目(経済学科の学科学科目)、隣接領域科目(他学科学科目)、明治学院共通科目、教職関連科目の中から合計128単位以上を修得しなければならない。
ただし、教職関連科目は12単位までしか卒業に必要な単位とはならない。
- 2) 明治学院共通科目の中から合計24単位以上を修得しなければならない。
第1に、C群1. キリスト教基本科目4単位(C1011~C1012キリスト教の基礎A・B)必修を修得し、
第2に、D群・E群・H群・I群の中から12単位以上を修得し、
(ただし、明治学院共通科目の「D群4. 健康・スポーツ科学系科目」および「E群9. 健康・スポーツ科学関連科目」は合わせて8単位しか卒業に必要な単位とはならない。)
第3に、C群外国語基本科目として、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位必修を修得し、さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。
- 3) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の中から84単位以上を修得しなければならない。
第1に、入門専門科目及び基礎専門科目のうち、○印の科目の中から8単位及び、●印の科目の中から8単位の、合計16単位以上を修得しなければならない。このうち、マイクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級マイクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2は要求科目であり、それぞれの履修年次で必ず履修することが求められる。
第2に、上記の16単位を含めて、基礎専門科目のうち、ポリシー・アナリシスコース科目群(=1. 経済理論・計量科目群、2. 公共政策科目群、3. 金融経済科目群)の中から40単位以上を修得しなければならない。また、基礎専門科目の1から7の科目群のうち、ポリシー・アナリシスコース科目群3つに加えさらにもう1つの科目群の計4つ以上の科目群(ただし8群を除く)にわたること。すなわち、ポリシー・アナリシスコースのコース科目群3つのほかに、さらに4~7群の科目群の中から2単位以上修得しなくてはならない。
第3に、残り42単位(84-(40+2)=42)は、専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)のうちから、上記42単位の他に任意の科目を修得すればよい。
- 4) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の84単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のC群外国語基本科目の8単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群の12単位を超過して修得した単位分、および隣接領域科目(他学科学科目)の修得単位分と付表4の教職関連科目の修得単位分は、自由選択科目の単位数として算入することができる。自由選択科目は、20単位以上を修得しなければならない。

2. 企業・制度デザインコースに所属する学生の卒業要件

- 1) 専門科目(経済学科の学科学科目)、隣接領域科目(他学科学科目)、明治学院共通科目、教職関連科目の中から合計128単位以上を修得しなければならない。
ただし、教職関連科目は12単位までしか卒業に必要な単位とはならない。
- 2) 明治学院共通科目の中から合計24単位以上を修得しなければならない。
第1に、C群1. キリスト教基本科目4単位(C1011~C1012キリスト教の基礎A・B)必修を修得し、
第2に、D群・E群・H群・I群の中から12単位以上を修得し、
(ただし、明治学院共通科目の「D群4. 健康・スポーツ科学系科目」および「E群9. 健康・スポーツ科学関連科目」は合わせて8単位しか卒業に必要な単位とはならない。)
第3に、C群外国語基本科目として、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位必修を修得し、さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。
- 3) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の中から84単位以上を修得しなければならない。
第1に、入門専門科目及び基礎専門科目のうち、☆印の科目の中から8単位及び、★印の科目の中から8単位の、合計16単位以上を修得しなければならない。このうち、マイクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級マイクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2は要求科目であり、それぞれの履修年次で必ず履修することが求められる。
第2に、上記の16単位を含めて、基礎専門科目のうち、企業・制度デザインコース科目群(=3. 金融経済科目群、4. 市場・組織・制度の経済分析科目群、5. 現代の経済環境科目群)の中から40単位以上を修得しなければならない。また、専門科目の1から7の科目群のうち、企業・制度デザインコース科目群3つに加えさらにもう1つの科目群の計4つ以上の科目群(ただし8群を除く)にわたること。すなわち、企業・制度デザインコースのコース科目群3つのほかに、さらに1~2群及び6~7群の科目群の中から2単位以上修得しなくてはならない。
第3に、残り42単位(84-(40+2)=42)は、専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)のうちから、上記42単位の他に任意の科目を修得すればよい。

- 4) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の84単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のC群外国語基本科目の8単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群の12単位を超過して修得した単位分、および隣接領域科目(他学科科目)の修得単位分と付表4の教職関連科目の修得単位分は、自由選択科目の単位数として算入することができる。自由選択科目は、20単位以上を修得しなければならない。

3. グローバル・スタディーズコースに所属する学生の卒業要件

- 1) 専門科目(経済学科の学科科目)、隣接領域科目(他学科科目)、明治学院共通科目、教職関連科目の中から合計128単位以上を修得しなければならない。
ただし、教職関連科目は12単位までしか卒業に必要な単位とはならない。
- 2) 明治学院共通科目の中から合計26単位以上を修得しなければならない。
第1に、C群1. キリスト教基本科目4単位(C1011~C1012キリスト教の基礎A・B)必修を修得し、
第2に、C群外国語基本科目として、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位必修を修得し、さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得し、
第3に、E群科目1. 「特別演習〇〇語」、3. 「〇〇語研究」「〇〇語特別研究」の中から、C群で履修したのと同一言語で2単位を修得し、
第4に、D群・E群・H群・I群の中から、上記2単位を含めて14単位以上を修得しなければならない。
(ただし、明治学院共通科目の「D群4. 健康・スポーツ科学系科目」および「E群9. 健康・スポーツ科学関連科目」は合わせて8単位しか卒業に必要な単位とはならない。)
- 3) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の中から84単位以上を修得しなければならない。
第1に、入門専門科目及び基礎専門科目のうち、◇印の科目の中から8単位及び、◆印の科目の中から8単位の、合計16単位以上を修得しなければならない。このうち、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2は要求科目であり、それぞれの履修年次で必ず履修することが求められる。
第2に、上記の16単位を含めて、基礎専門科目のうち、グローバル・スタディーズコース科目群(=5. 現代の経済環境科目群、6. 国際経済の理論と実際科目群、7. 経済社会と経済思想の歴史科目群)の中から40単位以上を修得しなければならない。また、専門科目の1から7の科目群のうち、グローバル・スタディーズコース科目群3つに加えさらにもう1つの科目群の計4つ以上の科目群(ただし8群を除く)にわたること。すなわち、グローバル・スタディーズコースのコース科目群3つのほかに、さらに1~4群の科目群の中から2単位以上修得しなくてはならない。
第3に、残り42単位(84-(40+2)=42)は、専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)のうちから、上記42単位の他に任意の科目を修得すればよい。
- 4) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の84単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のC群外国語基本科目の8単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群の14単位を超過して修得した単位分、および隣接領域科目(他学科科目)の修得単位分と付表4の教職関連科目の修得単位分は、自由選択科目の単位数として算入することができる。自由選択科目は、18単位以上を修得しなければならない。

2-2 経営学科（学位：学士（経営学））

内 訳	科目・必要単位数		合 計
明治学院共通科目	必修キリスト教科目	C群 1011 キリスト教の基礎A 2単位	24単位
		C群 1012 キリスト教の基礎B 2単位	
	必修外国語科目	C群 英語コミュニケーション1 A・B、2 A・B 4単位	
		C群 初習語1 A・B、2 A・B 4単位	
選択	D群、E群、H群、I群より選択 12単位		
学科科目 (専門科目)	導入科目群	4単位	62単位
	基幹科目群	24単位	
	演習科目群	8単位	
	応用科目群	26単位	
自由選択科目	明治学院共通科目および学科科目の中から選択可能		38単位
合計			124単位

表の解説

1. 明治学院共通科目（C群キリスト教基本科目・C1011～C1012キリスト教の基礎A・B・各2単位合計4単位）は必修である。
2. 明治学院共通科目（C群外国語基本科目・2言語で8単位）は必修である。
「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位を修得しなければならない。さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。なお、8単位を超過して修得した場合、9単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。その場合、9単位目から外国語は〔2言語で8単位を修得した時の言語〕でなくともよい。
3. 明治学院共通科目（明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群科目）の中から、12単位以上を修得しなければならない。12単位を超過して修得した場合、13単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。ただし、D群科目「健康・スポーツ科学系科目」およびE群科目「健康・スポーツ科学関連科目」（保健体育の領域に関する科目群）は合わせて8単位までしか卒業に必要な単位にはならない。
4. 学科科目（導入科目群）の3科目6単位を履修しなければならない。また、その中から2科目（4単位）は単位を修得しなければならない。4単位を超過して修得した場合、5単位目からの単位は応用科目群の単位数に算入される。
5. 学科科目（基幹科目群）の中から、24単位を修得しなければならない。24単位を超過して修得した場合、25単位目からの単位は応用科目群の単位数に算入される。
6. 学科科目（演習科目群）の中から、8単位を修得しなければならない。8単位を超過して修得した場合、9単位目からの単位は応用科目群の単位数に算入される。
演習と卒業論文の単位の認定方法については、「演習と卒業論文」の項を参照すること。
7. 学科科目（応用科目群）の中から、26単位を修得しなければならない。上記4、5および6の超過単位数を含めて26単位を超過した場合、27単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。
8. 明治学院共通科目24単位、学科科目62単位を超過して修得した単位、および隣接領域科目（他学科科目）は、合計38単位まで自由選択科目として、卒業に必要な単位数に算入される。
9. 卒業には少なくとも合計して124単位を修得しなければならない。

2-3 国際経営学科（学位：学士（国際経営学））

内訳	科目	単位数	合計	
明治学院 共通科目	キリスト教の基礎(必修)	C群 1011 キリスト教の基礎A (2単位) C群 1012 キリスト教の基礎B (2単位)	4	24
	外国語科目(必修)	C群 英語コミュニケーション1 A・B、2 A・B (4単位) C群 初習語1 A・B、2 A・B (4単位)	8	
	選択	D群、E群、H群、I群より選択	12	
学科科目	基礎科目		16	78
	専門外国語Ⅰ(必修)		16	
	専門外国語Ⅱ		6	
	Study Abroad Program(必修)		12	
	専門科目Ⅰ	M&S	6	
		A&F	6	
		T&I	6	
専門科目Ⅱ	M&S	}3分野のうち1つを選択、4単位以上を 修得	4	
	A&F			
	T&I			
BCR		6		
自由選択科目	明治学院共通科目、学科科目、隣接領域科目(他学科科目)から選択	22	22	
合計			124	

表の解説

1. 明治学院共通科目（C群キリスト教基本科目・C1011～1012キリスト教の基礎A・B・各2単位合計4単位）は必修である。
2. 明治学院共通科目（C群 外国語基本科目・2言語で8単位）は必修である。
「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位を修得しなければならない。さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。なお、8単位を超過して修得した場合、9単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。
3. 明治学院大学共通科目（明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群）の中から12単位以上を履修しなければならない。12単位を超過して修得した場合、13単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。ただし、D群科目「健康・スポーツ科学系科目」およびE群科目「健康・スポーツ科学関連科目」（保健体育の領域に関する科目群）は合わせて8単位までしか卒業に必要な単位にはならない。
4. 学科科目のうち基礎科目の中から16単位を修得しなければならない。16単位を超過して修得した場合、17単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。なお、原則として1年次には当該年度に開講されている基礎科目（ただし、ファイナンス入門、データ分析入門、海外マーケット調査の3科目を除く）をすべて履修しなければならない。ただし、基礎演習は再履修できない。
5. 学科科目のうち、専門外国語Ⅰは必修科目である。1年次にはEnglish for Business Communication A 1・A 2、2年次にはEnglish for Business Communication B 1・B 2、3年次にはEnglish for Business Communication C 1・C 2・C 3・C 4を履修し、合計して16単位を修得しなければならない。
6. 学科科目のうち、専門外国語Ⅱからは卒業までに6単位を修得しなければならない。7単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
7. 学科科目のStudy Abroad Programのうち、Preparation for Study Abroad 1～3、Study Abroad 1・2は必修科目である。1年次にはPreparation for Study Abroad 1・2、2年次春学期にはPreparation for Study Abroad 3、2年次秋学期にはStudy Abroad 1・2を履修し、合計12単位を修得しなければならない。12単位を超過して修得した場合、13単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
8. 学科科目のうち、専門科目Ⅰ及び専門科目Ⅱは、MANAGEMENT & STRATEGY (M&S)、ACCOUNTING & FINANCE (A&F)、TRADE & INDUSTRY (T&I)の3つの分野から構成されており、それらは基本的な理論を習得する専門科目Ⅰと、応用・発展科目となる専門科目Ⅱに分類される。
9. 専門科目Ⅰからは、3つの分野からそれぞれ6単位を修得しなければならない。6単位を超過して修得した場合、7単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
10. 専門科目Ⅱについては、3つの分野のうち1つを選択し、その中から4単位以上を修得しなければならない。4単位を超過して修得した場合、5単位目からの単位は自由選択科目に算入される。また、選択しない2分野の修得単位は、すべて自由選択科目に算入される。
11. BCR (Business Communication & Research) は、6単位以上を修得しなければならない。また、6単位を超過して修得した場合、7単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
12. 学科科目の超過修得単位、明治学院共通科目（C群の必修キリスト教の基礎、D群、E群、H群、I群科目12単位と外国語科目の2言語で8単位を合わせて計24単位）を超過して修得した単位分、隣接領域科目(他学科科目)は、合計22単位まで自由選択科目として卒業に必要な単位数に算入される。

3 社会学部

3-1 社会学科 (学位: 学士 (社会学))

明共・学科 分類	必修・選択分類		卒業に必要な単位数内訳	履修確認「単位集計結果」の項目 成績照会「単位取得情報照会」の項目		
明治学院共通科目	必修科目	キリスト教の基礎	I	4単位(注1)	キリスト基本 外国語 外国語 情報処理	計46単位
		英語コミュニケーション	II	4単位(注2)		
		初習語	III	4単位(注3)		
		コンピュータリテラシー	IV	2単位(注4)		
	要求科目(注5)	D1221 社会学1	V	(2単位)(注5)	明共選必に算入	
選択必修科目		VI	12単位(注6)	明共選必		
自由選択科目		VII	20単位(注7)	外国語～D群-I群		
明治学院共通科目 および 学科科目			VIII	10単位(注7・8)		計10単位
学科科目	必修科目	アカデミックリテラシー	IX	2単位(注9)	学科必修	計70単位
	コース必修科目	コース演習 A	X	2単位(注10)	コース必修	
		コース演習 B				
		コース演習 C				
	選択必修科目	表現法演習	XI	2単位(注11)	学科選必	
		質的データ分析				
要求科目(注11)	社会学基礎演習	XII	(2単位)(注12)	学科自由に算入		
自コース科目		XIII	32単位(注13)	自コース科目		
自由選択科目		XIV	32単位(注14)	学科自由		
合 計						126単位

(注1) Iは、「キリスト教の基礎A・B」の2科目が必修である。

(注2) IIは、「英語コミュニケーション1A・B、2A・B」の4科目が必修である。

(注3) IIIは、「明治学院共通科目C群」の英語以外の言語のことで、選択をした1言語について1A・B、2A・Bを修得しなければならない。IIIの超過修得点はVIIに算入される。

(注4) IVは、「コンピュータリテラシー1・2、コンピュータリテラシー研究1A・1B、2A・2B」の中から1科目必修である。2単位を超えて修得した場合、IVの超過修得点はVIIに算入される。

(注5) Vは、要求科目である。必修科目ではないが1年次春学期に指定されたクラスで必ず履修しなければならない。Vの修得点はVIに算入される。

(注6) VIは、以下の指定科目の中から12単位分を修得すること。VIの超過修得点は、VIIに算入される。

・社会学1・2

・社会科学概論・地理学・心理学・統計学の4科目は番号を問わず指定科目の対象とする。

なお、以上の指定科目のうち特に「社会学1・2」は1年次に学科必修科目の「アカデミックリテラシー」および要求科目の「社会学基礎演習」と併せて履修することが望ましい。

(注7) VIIについて、明治学院共通科目(自由選択科目)は、選択必修科目以外の科目と、C～I群科目から修得すること。VIIの超過修得点はVIIIに算入される。

(注8) VIIIの10単位は、明治学院共通科目と学科科目から自由に選択し、修得すること。

(注9) IXは、「アカデミックリテラシー」が必修である。「アカデミックリテラシー」は1年次春学期に指定されたクラスで履修しなければならない(再履修についてもクラスを指定する)。

(注10) Xは、「コース演習」A・B・Cがコース必修科目である。「コース演習」A・B・Cは、1年次に所属を選択した自コースの中からクラスを指定される(再履修についてもクラスを指定する)。コースを変更した場合、新たに所属するコースの「コース演習」を履修し、単位を修得しなければならない。その際に、以前に修得した「コース演習」の単位はXIV「自由選択科目」とすることができる。

(注11) XIは、選択必修である。「表現法演習」と「質的データ分析」のうち、少なくとも1科目の単位を修得しなければならない。学年指定もクラス指定も特に行わないが、希望者が多数のクラスは抽選の可能性があるので

で注意すること。XIの超過修得点はXIVに算入される。

(注12) XIIは、要求科目である。必修科目ではないが1年次秋学期に指定されたクラスで必ず履修しなければならない。XIIの修得点はXIVに算入される。

(注13) XIIIは、自分の所属するコースのコース科目から32単位以上修得すること。ただし、「社会学のための日本語1～4」「演習1」「社会教育演習1」「社会調査実習」「社会教育調査実習」「演習2」「社会教育演習2」「卒業論文」「専門書講読」「専門書講読(外)」の単位を含めることができる。XIIIの超過修得点はXIVに算入される。

(注13) XIVは、学科科目(「社会学科 学科科目一覧」に記載されている科目)の自由選択として、〔1〕～〔6〕部門の科目から〔2〕コース科目32単位の他に、32単位分を修得すること。XIVの超過修得点はVIIIに算入される。

3-2 社会福祉学科（学位：学士（社会福祉学））

明共・学科分類	必修・選択分類		卒業に必要な単位数内訳	履修確認「単位集計結果」の項目 成績照会「単位取得情報照会」の項目		
明治学院共通科目	必修科目	キリスト教の基礎	I	4単位(注1)	キリスト基本	計32単位
		英語コミュニケーション	II	4単位(注2)	外国語	
		初習外国語	III	4単位(注3)	外国語	
		コンピュータリテラシー	IV	2単位(注4)	情報処理	
	選択必修科目		V	12単位(注5)	明共通必修	
自由選択科目		VI	6単位(注6)	外国語～D群-I群		
明治学院共通科目および学科科目			VII	22単位(注6・7・12)		計22単位
学科科目	必修科目		VIII	4単位(注8)	学科必修	計70単位
	コース必修科目		IX	2単位(注9)	コース必修	
	第4群科目		X	8単位(注10)	第4群	
	第5群科目		XI	10単位(注11)	第5群	
	要求科目(注12)	アカデミックリテラシー		(2単位)	第1～7群に算入	
	第1～7群科目		XII	22単位(注13)	第1-7群	
	自由選択科目		XIII	24単位(注14)	第1-8群	
				合計		124単位

(注1) Iは、「キリスト教の基礎A・B」の2科目が必修である。

(注2) IIは、「英語コミュニケーション1A・1B、2A・2B」それぞれ各1単位ずつが必修である。

(注3) IIIは、同一言語で4単位を履修しなければならない。IIIの超過修得点はVIに算入される。

(注4) IVは、「コンピュータリテラシー1・2、コンピュータリテラシー研究1A・1B・2A・2B」の中から1科目必修である。IVの超過修得点はVIに算入される。

(注5) Vは、心理学、法学（日本国憲法を含む）、経済学、社会学、数学、生物学、統計学、健康・スポーツ科学系科目と健康・スポーツ科学関連科目のうち番号を問わず指定科目の対象とする。この中から12単位が必修である。Vの超過修得点はVIに算入される。

(注6) VIは、明治学院共通科目（自由選択科目）のC～I群科目から修得すること。

VIの超過修得点はVIIに算入される。

(注7) VIIの22単位は明治学院共通科目と、学科科目（選択科目）から自由に選択し、修得すること。

VIとXIIIの超過修得点はVIIに算入される。

(注8) VIIIは、社会福祉学概論A・Bが必修である。

(注9) IXは、ソーシャルワークコースを選択した学生は「ソーシャルワーク1A」が、福祉開発コースを選択した学生は「福祉開発概論」がコース必修となる。他のコースの学生にも履修を勧める。コース必修科目の単位を修得しないと、当該コースの学生は卒業不可となる。

(注10) Xは、8単位以上を修得すること。Xの超過修得点はXIIに算入される。ソーシャルワークコースを選択した学生は「ソーシャルワーク1A」の他に8単位以上の修得が必要である。

(注11) XIは、10単位以上を修得すること。XIの超過修得点はXIIに算入される。

(注12) アカデミックリテラシーは要求科目である。必修科目ではないが1年次に指定されたクラスで必ず履修しなければならない。修得した単位はXIIに算入され、XIIを超過した単位はXIIIに算入される。

(注13) XIIの22単位以上は、第1～7群までの科目から修得すること。XIIの超過修得点はXIIIに算入される。

※必修（VIII：4単位）、選択必修（IX：2単位）、4群（X：8単位）、5群（XI：10単位）の計24単位とは別に修得すること。

(注 14) **XIII**は、学科科目（一覧表に記載されている科目）の自由選択として、24 単位修得すること。**XIII**の超過修得点は**VI**に算入される。

4 法学部

4-1 法律学科（学位：学士（法学））

部 門		単位 グループ	卒業までに必要な単位数		
明治学院 共通科目	必修科目	C群 キリスト教基本科目「キリスト教の基礎 A・B」	①	2科目 4単位	計 24 単位
		C群 外国語基本科目(*1) 「英語コミュニケーション 1A・B」 「英語コミュニケーション 2A・B」	②	4科目 4単位	
	選択必修科目	外国語科目(※) C群 外国語基本科目 初習語(*2、*4)		③	
		E群 外国語研究科目(*3、*4)	2科目 4単位		
		C群 情報処理基本科目 「コンピュータリテラシー1・2」のいずれか 1科目(*5)	④	1科目 2単位	
		自由選択(C群~I群含む)(※)	⑤	6単位	
学科科目	必修科目	「憲法 1-1-1-2」(各 2 単位) 「民法総則 1・2」(各 2 単位) 「債権総論 1・2」(各 2 単位) 「物権法 1・2」(各 2 単位) 「刑法総論 1・2」(各 2 単位)	⑥	10科目 20単位	計 84 単位
	選択必修科目	第 1 群	⑦	12 単位	
		第 2 群		4 単位	
		第 3 群		10 単位	
		第 4 群		8 単位	
		第 5 群		12 単位	
		第 6 群		4 単位	
	自由選択(入門科目、第 1 群~第 8 群、関連部門含む)(※)	⑧	14 単位		
フリーゾーン (明治学院共通科目・学科科目から選択)		⑨	22 単位	計 22 単位	
			合 計	130 単位	

(*1) 外国人留学生は、必修科目として、「日本語 1A・B、2A・B」 4科目 4単位を修得する必要がある。

(*2) 外国語の選択必修科目として、C群 1年次配当の初習語

[フランス語 ・ 中国語 ・ ドイツ語 ・ スペイン語 ・ ロシア語 ・ 韓国語]

の中から 1 言語を選択し、「〇〇語 1A・B、2A・B」の 4科目 4単位を修得する必要がある。

(*3) { ①E群 2年次配当「英語研究 1A・B、2A・B」から 2科目 4単位

②初習語と同一の E群 2年次配当「〇〇語研究 1A・B、2A・B」から 2科目 4単位

のいずれかを選択し、修得する必要がある。

(*4) 外国人留学生は、外国語の選択必修科目として、

{ ①C群 1年次配当、日本語以外の初習語 1 言語から 4科目 4単位

②E群「日本語研究 1A・B、2A・B、3A・B」から 2科目 4単位

のいずれかを選択し、修得する必要がある。

(*5) 入学時に中級以上の技能を有する学生については、E群科目

「コンピュータリテラシー研究 1A・B、2A・B」から 1科目 2単位を修得することにより、

必修の 2 単位に振り替えることができる。

4-2 消費情報環境法学科 (学位: 学士 (法学))

部 門		単位 グループ	卒業までに必要な単位数			
明治学院 共通科目	必修科目	C群 キリスト教基本科目 「キリスト教の基礎A・B」	①	2科目4単位	計24単位	
		外国語科目(※)	C群 外国語基本科目(*1) 「英語コミュニケーション1A・B」 「英語コミュニケーション2A・B」	②		4科目4単位
	C群 外国語基本科目 初習語(*2、*3)		4科目4単位			
	選択必修科目	自由選択(C群~I群含む)(※)	③	12単位		
学科科目	必修科目	「契約法の基礎」(2単位) 「民法総則1・2」(各2単位) 「物権法1・2」(各2単位) 「債権総論1・2」(各2単位) 「法情報処理演習1・2」(各2単位) 「消費者法演習」(2単位)	④	10科目20単位	計76単位	
	選択必修科目	1: 学科基礎科目群	⑤	4単位		
		2: 法律基礎科目群		8単位		
		3: 消費者法科目群	⑥	6単位		計 30 単位 (*4)
		4: 企業活動法科目群		6単位		
		5: 環境法科目群		6単位		
	3~5: 上記とは別に選択	12単位				
自由選択 (選択必修科目、特殊演習等、演習・講読等、関連部門含む)(※)	⑦	14単位				
フリーゾーン (明治学院共通科目・学科科目から選択)		⑧	30単位	計30単位		
				合 計	130単位	

(*1) 外国人留学生は、外国語の必修科目として、「日本語 1A・B、2A・B」 4科目4単位を修得する必要がある。

(*2) 外国語の選択必修科目として、C群1年次配当の初習語

[フランス語・中国語・ドイツ語・スペイン語・ロシア語・韓国語]

の中から1言語を選択し、「〇〇語 1A・B、2A・B」の4科目4単位を修得する必要がある。

(*3) 外国人留学生は、外国語の選択必修科目として、

- ①C群1年次配当、日本語以外の初習語1言語から4科目4単位
- ②E群「日本語研究 1A・B、2A・B、3A・B」から2科目4単位

のいずれかを選択し、修得する必要がある。

(*4) 消費者法科目群、企業活動法科目群、環境法科目群の3群より、各6単位とは別に、

12単位(計30単位)を修得する必要がある。

4-3 政治学科（学位：学士（政治学））

部 門			単位 グループ	卒業までに必要な単位数		
明治学院 共通科目	必修科目	C群 キリスト教基本科目 「キリスト教の基礎A・B」	①	2科目4単位	計24単位	
		外国語科目(※)	C群 外国語基本科目(*1) 「英語コミュニケーション1A・B」 「英語コミュニケーション2A・B」	②		4科目4単位
	C群 外国語基本科目 初習語(*2、*3)		4科目4単位			
	C群 情報処理基本科目 「コンピュータテラシー1・2」のいずれか1科目(*4)		③			1科目2単位
	要求科目	C群 レポートライティング基本科目 「アカデミックテラシー1・2」(各2単位)(*5)	④	10単位		
	自由選択(C群～I群含む)(※)					
学科科目	必修科目	「政治学基礎演習」(2単位) 「政治学原論A・B」(各2単位)	⑤	3科目6単位	計94単位	
	選択必修科目	基礎科目A群 <要求科目> 「演習・卒業論文」(8単位)(*6)	⑥	32単位		
		展開科目B群	⑦	36単位		
		選択科目C群	⑧	20単位		
フリーゾーン（明治学院共通科目・学科科目から選択）			⑨	12単位	計12単位	
				合 計	130単位	

- (*1) 外国人留学生は、外国語の必修科目として、「日本語1A・B、2A・B」 4科目4単位を修得する必要がある。
- (*2) 外国語の選択必修科目として、C群1年次配当の初習語
[フランス語・中国語・ドイツ語・スペイン語・ロシア語・韓国語]
の中から1言語を選択し、「〇〇語1A・B、2A・B」の4科目4単位を修得する必要がある。
- (*3) 外国人留学生は、外国語の選択必修科目として、
①C群1年次配当、日本語以外の初習語1言語から4科目4単位
②E群「日本語研究1A・B、2A・B、3A・B」から2科目4単位
のいずれかを選択し、修得する必要がある。
- (*4) 入学時に中級以上の技能を有する学生については、E群科目
「コンピュータテラシー研究1A・B、2A・B」から2単位を修得することにより、
必修の2単位に振り替えることができる。
- (*5) 「アカデミックテラシー1・2」は卒業には単位修得が必須ではないが、1年次に履修が義務づけられているものである。
- (*6) 「演習・卒業論文」(3・4年の2年間)は卒業には単位修得が必須ではないが、3年次に履修することが望ましい。

5 国際学部

5-1 国際学科（学位：学士（国際学））

部門	最低限修得すべき単位数	内 訳		
		科目区分		単位数
明治学院共通科目	24単位	キリスト教基本科目		4単位
		外国語基本科目	C群（英語以外の外国語）	8単位
		D群～I群		12単位
学科科目	22単位	フリーゾーン	明治学院共通科目〔D群～I群〕 または 学科科目の選択科目	22単位
		必修科目		32単位
		選択科目		56単位
合計	134単位	卒業するためには、単位数だけではなく科目の内訳も満たさなければならない。内訳の詳細は〔表-2〕を参照のこと。		

表-2

部門	科目区分	単位		備考	
明治学院共通科目	必修	キリスト教基本科目	4	A	キリスト教の基礎A・B
	必修	外国語基本科目 (C群英語以外の外国語)	8	B (注1)	仏・中・独・西・露・韓の各言語から選択し、同一言語について8単位修得すること。
	選択	D群～I群	12	C	Cの超過分はDに加算される。
フリーゾーン	明治学院共通科目	D群～I群	22	D	
	学科科目	必修、情報3科目、専門演習、卒業論文等、校外実習等、基礎、基幹、発展、地域研究科目、教育実習		E	
	学科自由選択科目	Field Study Seminar、独自課題研究、国際学特講、教職・その他資格関連科目、横浜市内大学単位互換		F (注2)	Fは10単位までの修得とする。超過分は卒業要件単位としては加算されない。
学科科目(必修)	必修	情報入門	2	G	
		専門外国語(1)	12	H (注3)	専門外国語1A・1B・2・3
		専門外国語(2)	8		専門外国語4・5
		専門外国語(3)	4		専門外国語6A・6B
		基礎演習A	2	I	
演習2A、2B	4	J			
学科科目(選択)	情報3科目	リサーチ・リテラシー、メディア・リテラシー、ネットワーク・リテラシー	2	K	左記3科目のうち、1科目選択必修。Kの超過分はEに加算される。
	専門演習(1)	演習1または特別演習1	2	L (注4)	演習1または特別演習1が選択必修。
	専門演習(2)	演習3A・3Bまたは特別演習	4	M	演習3A・3Bまたは特別演習2つ(春・秋1つずつ)が選択必修。
	卒業論文等	卒業論文または特別演習課題	2	N	「卒業論文」(2単位)または「特別演習課題」(1単位)2つが選択必修。
	校外実習等	校外実習A、B、Field Study A、B、インターンシップA、B、独自課題実地研究、留学認定単位	6	O	6単位のうち、一部または全部をRの科目の単位で代替できる。Oの超過分はEに加算される。
	基礎科目	講義科目(1)、基礎演習B	22	P	Pの超過分はEに加算される。
	基幹科目	講義科目(2)			
	発展科目	講義科目(3)、地域研究	14	Q	Qの超過分はEに加算される。
地域研究科目	地域研究	4	R	Rの超過分はQに加算される。	

		合計	134	
--	--	----	-----	--

(注1) 外国人留学生ならびに学科が特に認めた学生は、外国語基本科目の履修に際して前述の「明治学院共通科目履修の方法」の[C群科目] 3. にある指示に従うこと。

(注2) 教職・その他資格関連科目のうち、教育実習は「フリーゾーン(学科科目)」の単位とすることができる。

(注3) 外国人留学生ならびに学科が特に認めた学生は、「専門外国語」を明治学院共通科目C群「初習英語」で代替することができる。詳しくは教務課で相談すること。

(注4) 2015年度生以降で、早期留学(2年秋からの留学)の学生については、演習1に代えて、特別演習1を2年次春学期に履修すること。詳細は教務課で相談すること。

5-2 国際キャリア学科(学位:学士(国際学))

部門	区分		必/選	単位	備考
明治学院 共通科目	明治学院 共通科目 I	キリスト教基本科目	必修	A 4	Introduction to Christianity 1&2 (キリスト教の基礎 A&B) 各2単位 計4単位必修
		外国語基本科目/集中日本語 (*1)	選択必修	B 8	外国語基本科目は、仏・中・独・西・韓の各言語から選択し、同一言語について8単位修得しなければならない。(*2)
学科 科目	学術英語 科目	学術英語科目 I	必修	C 20	必修
		学術英語科目 II (*3)	選択	D 28	英語基礎力の水準に応じて、修得すべき学術英語科目が指定される。この科目については、学科科目で代替しうる。 28単位超修得の場合、超過分はMへ算入される。
	初級科目	演習科目	必修	E 4	Introductory Seminar 4単位必修
		講義科目	必修	F 4	Life and Career Development 1 及び Introduction to Research Methods 4単位必修(*4)
			選択	G 12	12単位超修得の場合、超過分はDへ算入される。
	上級科目	講義科目	必修	H 2	Life and Career Development 2 (*4) 2単位必修
			選択	I 24	24単位超修得の場合、超過分はDへ算入される。
		演習・実習科目	必修	J 2	Graduation Seminar 2単位必修
			選択必修	K 4	Graduation Project A または Graduation Project B いずれか4単位選択必修
				L 4	Field Study A、Field Study B、Field Study Seminar、Internship A、Internship B、Independent Study A、Independent Study B、Research Project、Project Seminarのいずれか4単位 選択必修(ただし、留学中に修得した単位をもって代替することもできる)。 4単位超修得の場合、超過分はDへ算入される。
フ リ ー	明治学院共通科目 II (D群-I群)、国際キャリア学科科目、国際学科科目、国際経営学科科目	選択	M 14		
合計				130	

(*1) 外国語基本科目と集中日本語のいずれを選択するかは、学術英語担当教員との面談の上、担当者が決定する。

(*2) 外国語基本科目の場合、外国語1A、1B、2A、2Bの4単位は必修で、外国語研究1A、1B、2A、2Bの計8単位の中から4単位を選択必修とする。集中日本語の場合、集中日本語1~4から8単位を選択必修、もしくは集中日本

語1～4から4単位と日本語研究1A, 1B, 2A, 2B, 3A, 3Bから4単位の計8単位を選択必修とする。

(* 3) 学術英語科目Ⅱのうち、どの科目を履修するかは、学術英語科目担当教員との面談の上で、担当者が決定する。

(* 4) Life and Career Development 1、Life and Career Development 2、Introduction to Research Methods の単位は、留学中に修得した科目の単位をもって代替することができる。ただし、学科主任の判断による。

6 心理学部

6-1 心理学科 (学位: 学士(心理学))

部 門			卒業までに必要な単位数			
明治学院 共通科目 (注1)	キリスト教基本科目		I	4 単位	計 24 単位	
	外国語基本科目	英語	II	4 単位		
		初習語		4 単位		
	情報処理科目		III	2 単位		
自由選択 (D・E・H・I群科目を含む)		IV	10 単位			
学科科目	基礎科目	① 講義科目	必修科目※	V	14 単位 (注2)	計 70 単位 (VIIの単位 は除く)
			選択必修科目 b		6 単位 (注2)	
			要求科目 #	VI	(注3)	
	② 実験・実 習科目	必修科目※	V	4 単位 (注2)		
		選択必修科目 \$		1 単位 (注2)		
	③ 演習科目	必修科目※		4 単位 (注2)		
	専門科目	① 講義科目	VI	41 単位 (注4)		
		② 実験・実習科目				
		③ 演習科目				
		④ 卒業論文				
フリーゾーン (明治学院共通科目・学科科目・教育発達学科科目から選択)			VII	30 単位 (注5)	計 30 単位	
			合 計	124 単位		

(注1) 明治学院共通科目の履修方法を参照すること。なお、IIで9単位以上修得した場合、IIIで3単位以上修得した場合は、IVの単位として扱われる。IVの11単位以上の単位はVIIの単位として扱われる。外国人留学生は、日本語4単位が必修であり、さらに日本語以外の言語(同一言語)から4単位を必修とする。

(注2) Vの基礎科目は指定された必修科目(※)22単位、選択必修科目(b)から6単位以上、選択必修科目(\$)から1単位以上を修得すること。選択必修科目(b)7単位以上、選択必修科目(\$)2単位以上の単位はVIIの単位として扱われる。

(注3) 要求科目(#)は、卒業に必須ではないが、2年次に履修が義務づけられるものである。要求科目の単位はVIの単位として扱われる。

(注4) VIの専門科目は基礎科目の要求科目の単位と合わせて①講義科目②実験・実習科目③演習科目④卒業論文から41単位修得すること。42単位以上の単位はVIIの単位として扱われる。

(注5) VIIの30単位は、明治学院共通科目、心理学科科目、および他学科科目のうちの教育発達学科科目から修得すること。

6-2 教育発達学科（学位：学士（教育発達学））

部 門		卒業に必要な単位（注1）（注2）		
		児童発達 コース	特別支援 コース	国際教育 コース
明治学院 共通科目	キリスト教基本科目	4	4	4
	外国語 基本科目	英語	4	4
		初習語	4	4
	情報処理基本科目	2	2	2
学科科目	学科基幹科目	10	10	10
	基礎科目	24	24	24
	探究科目	26	28	22
	発展科目	8	6	20
	応用科目	4	4	0
	選択科目（注3）	38	38	34
計		124	124	124

（注1）2年次より「児童発達コース」「特別支援コース」「国際教育コース」に分かれる。

（注2）各コースで取得可能な教員免許状は異なる。教員免許状を取得する場合、免許の種類ごとに必要な科目を履修する必要がある。

（注3）児童発達コースと特別支援教育コースでは、必修科目と選択必修科目に加えて、選択科目を学科科目から38単位を取得すること。国際教育コースでは、必修科目と選択科目に加えて、学科科目から34単位を履修すること。